諏訪区地域協議会

（令和2年4月～令和6年４月）

活動報告会

令和6年2月22日（木）

報告内容

1 委員構成

2 活動概要

3 活動内容

(1) 諮問・答申

(2) 地域活動支援事業の審査

(3) 地域活性化の方向性

(4) 自主的審議

(5) 地域協議会アンケートの実施

１委員構成

○人数、男女比

	男性	女性	計
人数	9名	3名	12名
割合	75.0%	25.0%	－
28区平均	82.2%	17.8%	－

○平均年齢

・52.1歳　　（28区平均：63.5歳）

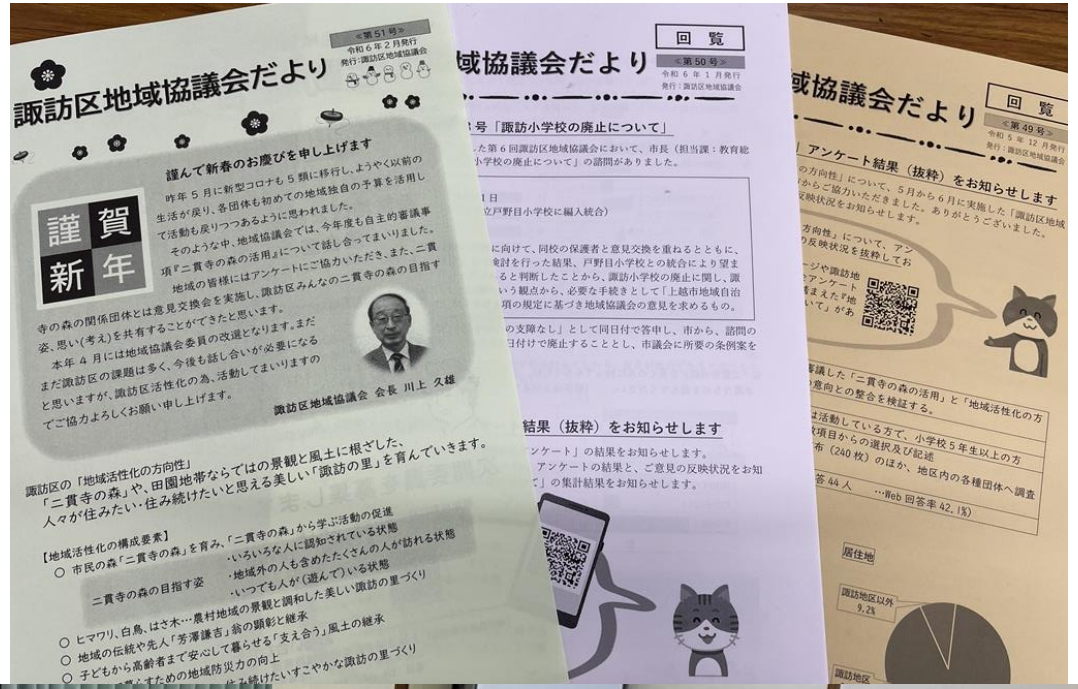
委員就任時（令和2年4月現在）

２ 活動概要

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計
協議会開催回数	8回	8回	9回	8回	33回
諮問・答申	－	－	1件	1件	2件
地域活動支援事業 採択件数	9/9件	7/7件	5/5件	－	21件
自主的審議	－	二貫寺の森の活用について			1件
地域との意見交換会	1回	－	1回	1回	3回
委員研修会	－	－	1回	－	1回
地域協議会だよりの発行	2回	5回	3回	4回	14回

令和6年2月現在

２活動概要


諏訪区地域協議会だより
≪第51号≫
令和６年２月発行
発行：諏訪区地域協議会
謹賀新年
謹んで新春のお慶びを申し上げます
諏訪区地域協議会 会長 川上 久雄
諏訪区の「地域活性化の方向性」
「二貫寺の森」や、田園地帯ならではの景観と風土に根ざした、
人々が住みたい・住み続けたいと思える美しい「諏訪の里」を育んでいきます。
【地域活性化の構成要素】
○ 市民の森「二貫寺の森」を育み、「二貫寺の森」から学ぶ活動の促進
二貫寺の森の目指す姿
・いろいろな人に認知されている状態
・地域外の人も含めたたくさんの人が訪れる状態
・いつでも人が（遊んで）いる状態
○ ヒマワリ、白鳥、はさ木…農村地域の景観と調和した美しい諏訪の里づくり
○ 地域の伝統や先人「芳澤謙吉」翁の顕彰と継承
○ 子どもから高齢者まで安心して暮らせる「支え合う」風土の継承
回覧
≪第50号≫
令和６年１月発行
発行：諏訪区地域協議会
号「諏訪小学校の廃止について」
結果（抜粋）をお知らせします
回覧
≪第49号≫
アンケート結果（抜粋）をお知らせします
居住地
諏訪地区以外
9.2%
諏訪地区

３ 活動内容–(1)諮問・答申

年度	諮問事項	答申
令和4年度	新市建設計画の変更について	諏訪区の住民生活に支障なし
令和5年度	諏訪小学校の廃止について	諏訪区の住民生活に支障なし

３ 活動内容–⑵地域活動支援事業の審査

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
提案件数	9件	7件	5件
採択件数	9件	7件	5件
配分額	4,800千円	4,800千円	4,700千円
交付決定額	3,698千円	4,141千円	3,944千円
採択方針	◆優先して採択する事業 諏訪区では、豊かな自然環境を活かした新たなまちづくりへの取組とともに、これまで地域で行われてきた取組の継続・拡充等も大切であるため、それぞれの事業を広く募集するとともに、諏訪区のコミュニティを維持していくための事業も募集する。 なお、事業の採択に当たっては、地域住民が自主的・主体的に取り組むことにより、後の地域の活力向上に資するよう、次の項目に該当する事業を優先的に採択する。 ○ 地域振興に資する事業 ・ 農業振興事業　・ 交通安全・防火防犯事業　・ 健康・福祉事業 ・ 教育文化事業　・ 住民福祉向上やコミュニティ基盤強化に関する事業 ○ 諏訪区内への移住（転入）を促進する事業 ◆その他の事業 優先して採択する事業以外の事業については、制度の主旨や全体のバランスなどを考慮して採択する。		

３ 活動内容–⑶諏訪区の「地域活性化の方向性」

「二貫寺の森」や、田園地帯ならではの景観と風土に根ざした、
人々が住みたい・住み続けたいと思える美しい「諏訪の里」を育んでいきます

〔地域活性化の構成要素〕

○ 市民の森「二貫寺の森」を育み、「二貫寺の森」から学ぶ活動の促進

○ ヒマワリ、白鳥、はさ木…農村地域の景観と調和した美しい諏訪の里づくり

○ 地域の伝統や先人「芳澤謙吉」翁の顕彰と継承

○ 子どもから高齢者まで安心して暮らせる「支え合う」風土の継承

○ 安心して暮らすための地域防災力の向上

○ みんなで取り組む、住みたい・住み続けたいすこやかな諏訪の里づくり

３ 活動内容– ⑷自主的審議

〔審議テーマ〕

二貫寺の森の活用について

　多くの自然が残る二貫寺の森は地域の貴重な財産でありながら、施設全体を見れば、草木が繁茂し十分な維持管理が行われていないことや、広く市民に認知されていない。

　このような状況を踏まえ、二貫寺の森が「市民の森」として一層利用され、地域の活力向上に資する施設となることを目指し、二貫寺の森の活用方策について検討することとした。

３活動内容－⑷自主的審議事項「二貫寺の森の活用について」

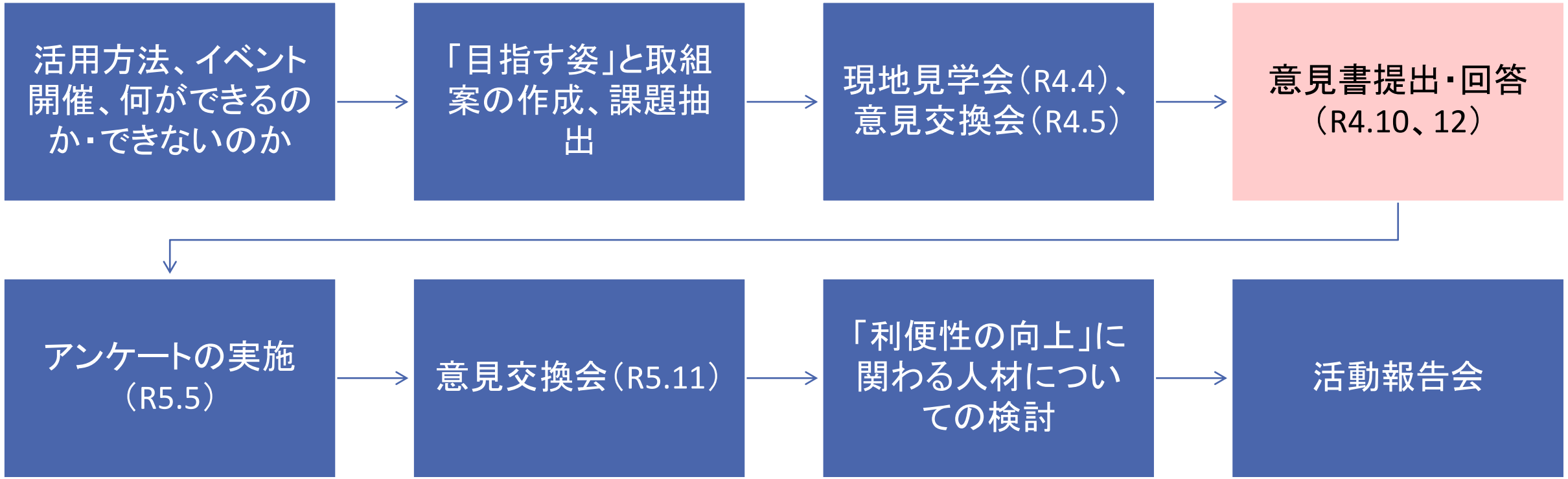
活用方法、イベント開催、何ができるのか・できないのか → 「目指す姿」と取組案の作成、課題抽出 → 現地見学会（R4.4）意見交換会（R4.5） → 意見書提出・回答（R4.10、12）

アンケートの実施（R5.5） → 意見交換会（R5.11） → 「利便性の向上」に関わる人材についての検討 → 活動報告会

〔目指す姿〕

- ○ 二貫寺の森が、いろいろな人に認知されている状態
- ○ 二貫寺の森に、地域外の人も含めたくさんの人が訪れる状態
- ○ 二貫寺の森で、いつでも人が（遊んで）いる状態

３活動内容－⑷自主的審議事項「二貫寺の森の活用について」



意見書の提出と市の回答・対応

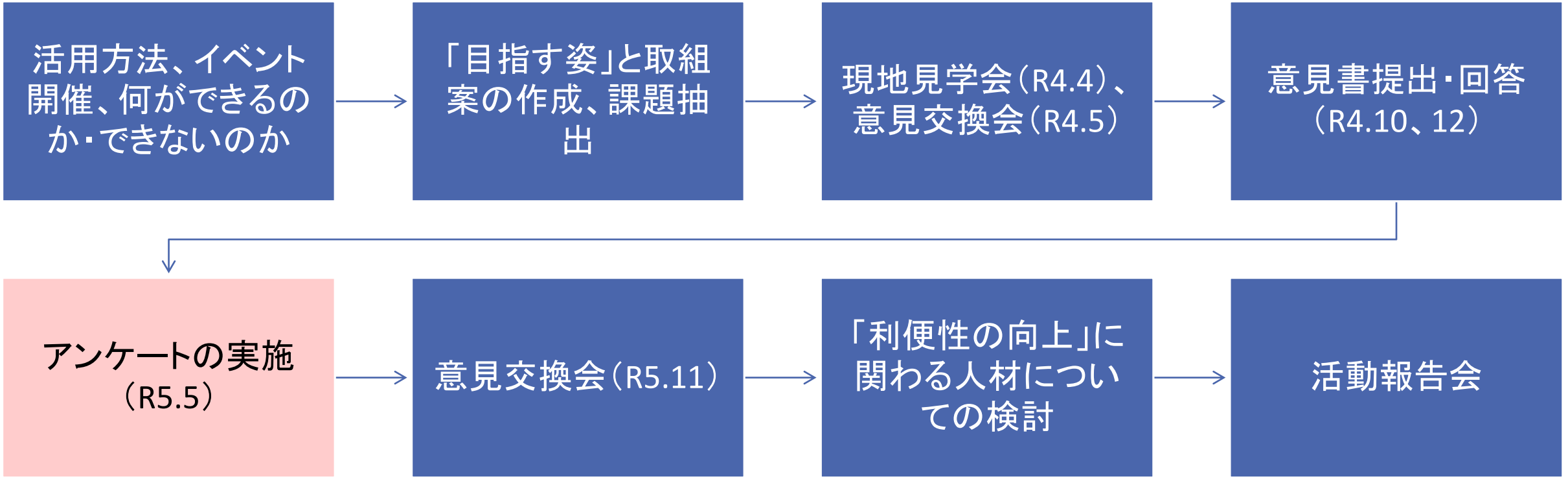
① 園路等の維持管理について

〔回答・対応〕
園路のぬかるみについては令和5年度予算対応する。
（令和5年度対応済み）

② 施設入口の看板の整備等について

〔回答・対応〕
看板については、令和4年度中に即時看板の塗り替えや支障木の伐採等の対応があったほか、小学校で案内看板や顔出し看板を作成した。

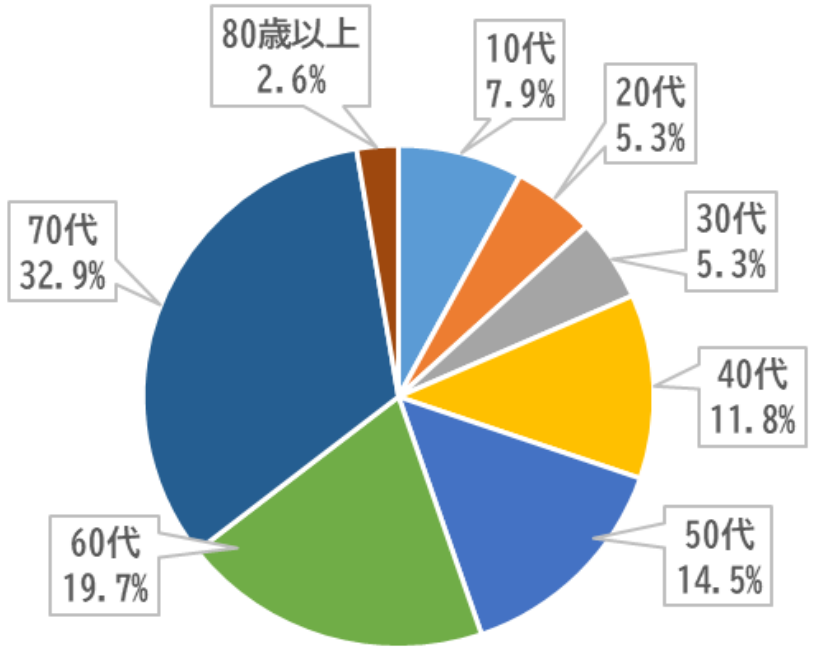
３活動内容－⑷自主的審議事項「二貫寺の森の活用について」



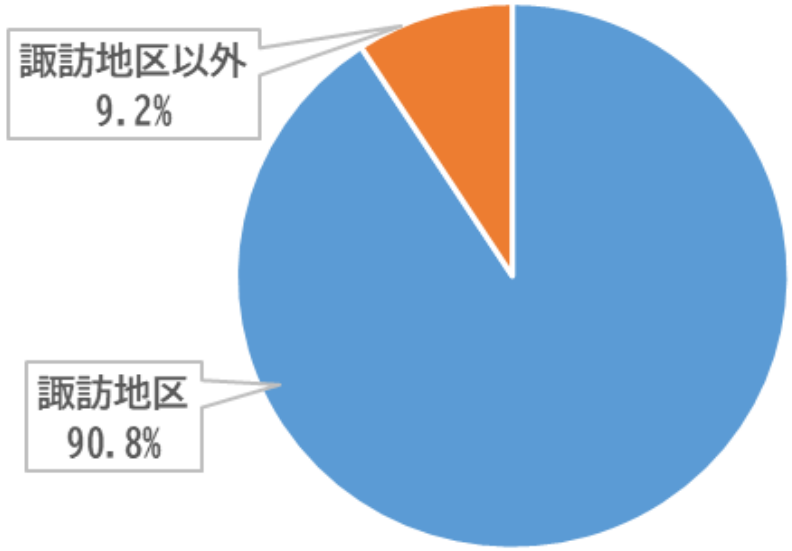
3 活動内容– (5)地域協議会アンケート

1 調査目的　…これまで審議した「二貫寺の森の活用」と「地域活性化の方向性」に関し、住民の意向との整合を検証する。
2 調査期間　…R5.5.25～6.11
3 調査対象　…諏訪地区在住、勤務または活動している方で、小学校5年生以上の方。
4 回答人数　…76人（うち、Web回答32人、紙回答44人　　…Web回答率42.1%）

年齢構成



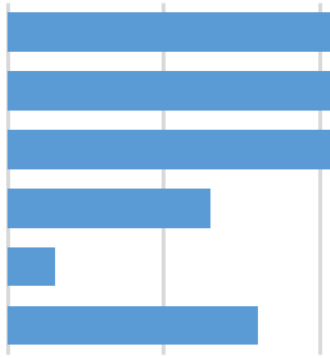
居住地



◆二貫寺の森について

Q「二貫寺の森」の周知や利用促進の取組が行われるとしたら、自身が協力できると思うものを選んでください。　（回答はいくつでも）

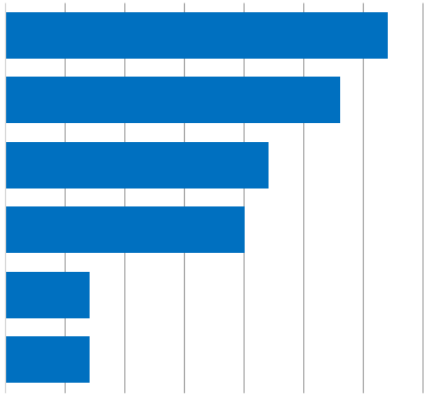
草刈りや清掃作業	26
友人や親せきへの周知	23
町内会や団体の行事で利用	27
SNSでの発信	13
その他	3
協力は難しい	16
計	108



◆地域活性化の方向性

〔優先的に取り組むべき活動〕

二貫寺の森の保全活動	32
二貫寺の森のPR活動（魅力の発信）	28
子どもの自然教育	22
余暇活動（星を見る会、バーベキューなど）	20
今のままでよい	7
その他	7
計	116



〔アンケート実施前〕

市民の森「二貫寺の森」をいかした環境教育と余暇活動の促進

〔アンケート実施後〕

市民の森「二貫寺の森」を育み、「二貫寺の森」から学ぶ活動の促進

３活動内容－⑷自主的審議「二貫寺の森の活用について」

活用方法、イベント開催、何ができるのか・できないのか → 「目指す姿」と取組案の作成、課題抽出 → 現地見学会（R4.4）、意見交換会（R5.4） → 意見書提出・回答（R4.10、12）

↓

アンケートの実施（R5.5） → 意見交換会（R5.11） → 「利便性の向上」に関わる人材についての検討 → 活動報告会

↓

＜地域で共有＞

〔諏訪地域のみんなで目指す森の方向性〕

市民の森「二貫寺の森」を育み、「二貫寺の森」から学ぶ活動の推進

（人が森を育み、人が森から自然環境について学ぶ）

３活動内容−⑷自主的審議「二貫寺の森の活用について」

〔諏訪地域のみんなで目指す森の方向性〕

市民の森「二貫寺の森」を育み、「二貫寺の森」から学ぶ活動の推進

（人が森を育み、人が森から自然環境について学ぶ）

保全

（美しい森にする）

・草刈

・間伐

・管理棟の維持管理　など

〔人材〕

・二貫寺の森研究会

・二貫寺の森保全会

利便性の向上

（使いやすい森にする）

・意見や情報の収集・発信

・森の“窓口”

・

〔人材〕

活用

（環境教育と余暇活動の推進）

・校外学習での活用

・地域のイベント

・訪れた人の環境学習

〔人材〕

・保育園・小学校

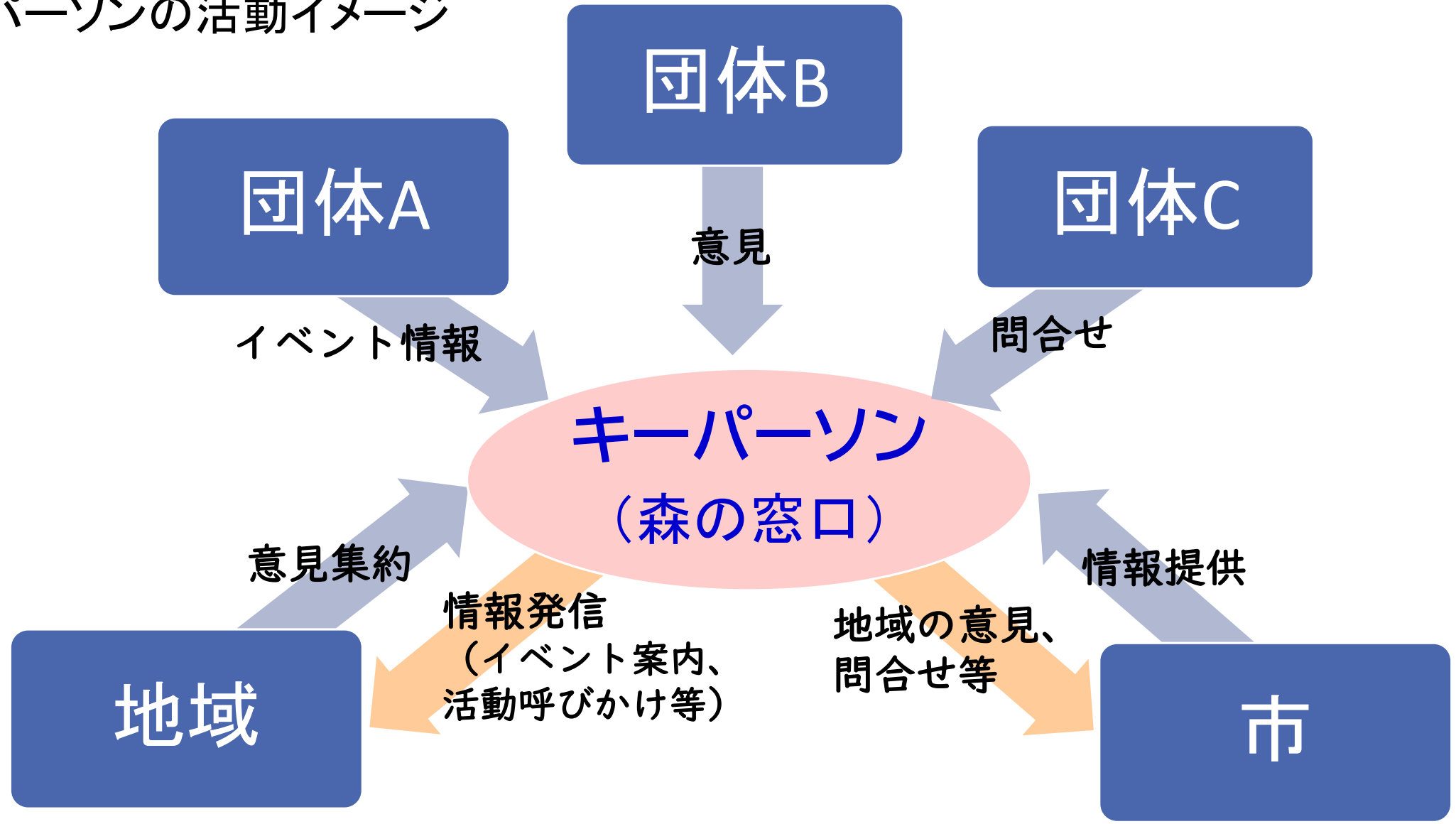
・諏訪の里づくり協議会

・すわっ子クラブ

・町内会

・市民（諏訪内外）

〔目指す姿〕

- いろいろな人に認知されている
- 地域外の人も含めたくさんの人が訪れる
- いつでも人が(遊んで)いる

キーパーソンの活動イメージ